【基本情報】

教　　科	地歴公民科	学　年	２年	教科書	高等学校　改定版　政治・経済（第一学習社）
科　　目	政治経済	単位数 (年間予定コマ数)	３ (96)	副教材	最新　政治・経済資料集 新版２０２１（第一学習社） 改訂版４ステージ演習ノート（数研出版）
科目概要	１．民主主義の本質に関する理解を深める。 ２．現代の政治・経済・国際関係について理解する。 ３．現代の政治・経済・国際関係に関する諸課題について考察し、公正な判断力を養う。 ４．良識ある公民として必要な能力と態度を養う。				
到達目標	１．民主主義の歴史や日本国憲法を学習し、民主主義の本質が理解できる。 ２．現代の政治・経済・国際関係を学習し、しくみを理解できる。 ３．現代の政治・経済・国際関係の課題を学習し、考察できる。 ４．良識ある公民としての知識を身につけ、様々な課題に対して自分の意見が持てるようになる。				
授業の進め方	１．教科書の本文を全員で分担して（１人１文）読みます。 ２．個別に調べ作業を行い、班ごとに黒板の指定された場所に板書してもらうことで、資料や文章ををを読み解く力を養います。 ３．黒板を用いての解説により、知識の理解や政治・経済・国際関係への興味や関心を深めます。 ４．課題を解いたり、レポートを作成することで、知識の定着と、思考力・判断力・表現力を高めます。				
留意事項	・授業に必要な教材（教科書、資料集、ワークシート）は忘れずに毎時間準備すること。（問題集は基本的に家庭学習用です） ・積極的に授業に参加すること。 ・提出物の期限を守ること。				
家庭学習	・教科書を読み、ノートの空欄を埋める（教科書の文章）という予習を推奨します。 ・問題集を解くという復習を推奨します。 ・新聞を読む、ニュースを見るという発展学習を推奨します。				
備　　考					

【評価の方法】

観　　点	ポイント	割　合	評価項目
Ａ．関心・意欲・態度	・政治・経済・国際関係の様々な課題に対する関心を高め、積極的に学習に取り組んでいるか。	20%	・今日のニュースの報告状況、ノートの記述、授業の様子により評価する。
Ｂ．思考・判断・表現	・政治・経済・国際関係の様々な課題について考察し、自分なりの判断を様々な方法で表現できるか。	20%	・定期考査やレポート等により評価する。
Ｃ．資料活用の技能	・政治・経済・国際関係の様々な課題に関する諸資料を積極的に利用し、効果的に活用できたか。	20%	・定期考査やレポート等により評価する。
Ｄ．知識・理解	・政治・経済・国際関係の様々な課題の基本的な概念やしくみを理解し、その知識が身についたか。	40%	・定期考査により評価する。

【年間計画】

単　元	配当時数	学習内容	観点別評価				到達目標
			A	B	C	D	
第１編　現代の政治 第１章　民主政治の基本原理と日本国憲法	１６	１民主主義のあり方について理解するとともに、現代政治の特質について把握する。 ２日本国憲法の全体像にふれながら平和や人権等の問題について考察する ３国会、内閣、裁判所、地方自治などの政治機構を理解し、政治に対して主権者としての関心を深める。	◎	○	○	○	民主主義、日本国憲法、政治機構、選挙制度などの基本的な知識や仕組みを理解して、日本の政治について興味関心を持って、様々な視点から考察できるようになる。
前期中間考査	１		○	◎	◎	◎	
	４	４選挙制度や政党について理解し、現代日本の政治の問題について幅広い視点から考察する。	◎	○	○	○	
第１編　現代の政治 第２章　現代の国際政治と日本	２０	１冷戦終結後の国際社会の動向につい知ることで世界観を広げる。 ２国際連合の役割を理解し、現実に国際連合が抱える問題についても把握する。 ３民族紛争等を例に、複雑な国際関係を把握しながら平和について考察する。	◎	○	○	○	国際社会の動向や国際連合の役割、民族紛争の原因や現状を分析して、国際社会のあり方や平和について考察するための基本事項を理解する。
前期期末考査	１		○	◎	◎	◎	
第２編　現代の経済 第１章　現代の経済のしくみと特質	１６	１資本主義経済の特徴を理解することで日本の経済体制を把握する。 ２経済の基本的な概念や経済理論を学習することによって、現代経済の特質について考察する。 ３市場経済、景気変動、財政、金融などのしくみや役割について理解し、現代日本の経済活動を把握する。	◎	○	○	○	資本主義経済の特徴や日本の経済機構について学習して、身近な経済活動や様々な経済政策についての理解を深めることができる。
後期中間考査	１		○	◎	◎	◎	
	４	４経済成長とともに発生した社会問題などを学習し、日本経済のあり方について考察する。	◎	○	○	○	
第２編　現代の経済 第２章　国民経済と国際経済	２０	１国際経済に関する基本的な概念や理論を理解し、日本が果たすべき役割を考察する。 ２グローバリゼーションと地域経済統合について把握し、未来の国際関係について考察する。	◎	○	○	○	グローバル化する国際経済を分析し、その課題について考察するための基本事項を理解する。
後期期末考査	１		○	◎	◎	◎	
第３編 第１章　現代日本の政治や経済の諸課題 第２章　国際社会の政治や経済の諸課題	１２	１現代日本の抱える課題や国際社会の抱える課題を政治と経済との関連に留意しながら様々な視点から考察する。	◎	○	○	○	今日的な問題について考察することができるように、基本事項を理解する。
年間祖予定授業コマ数	９６						